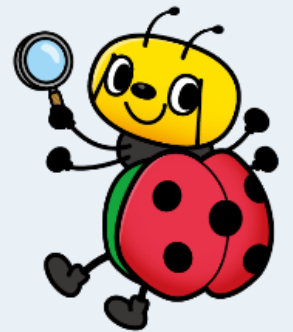


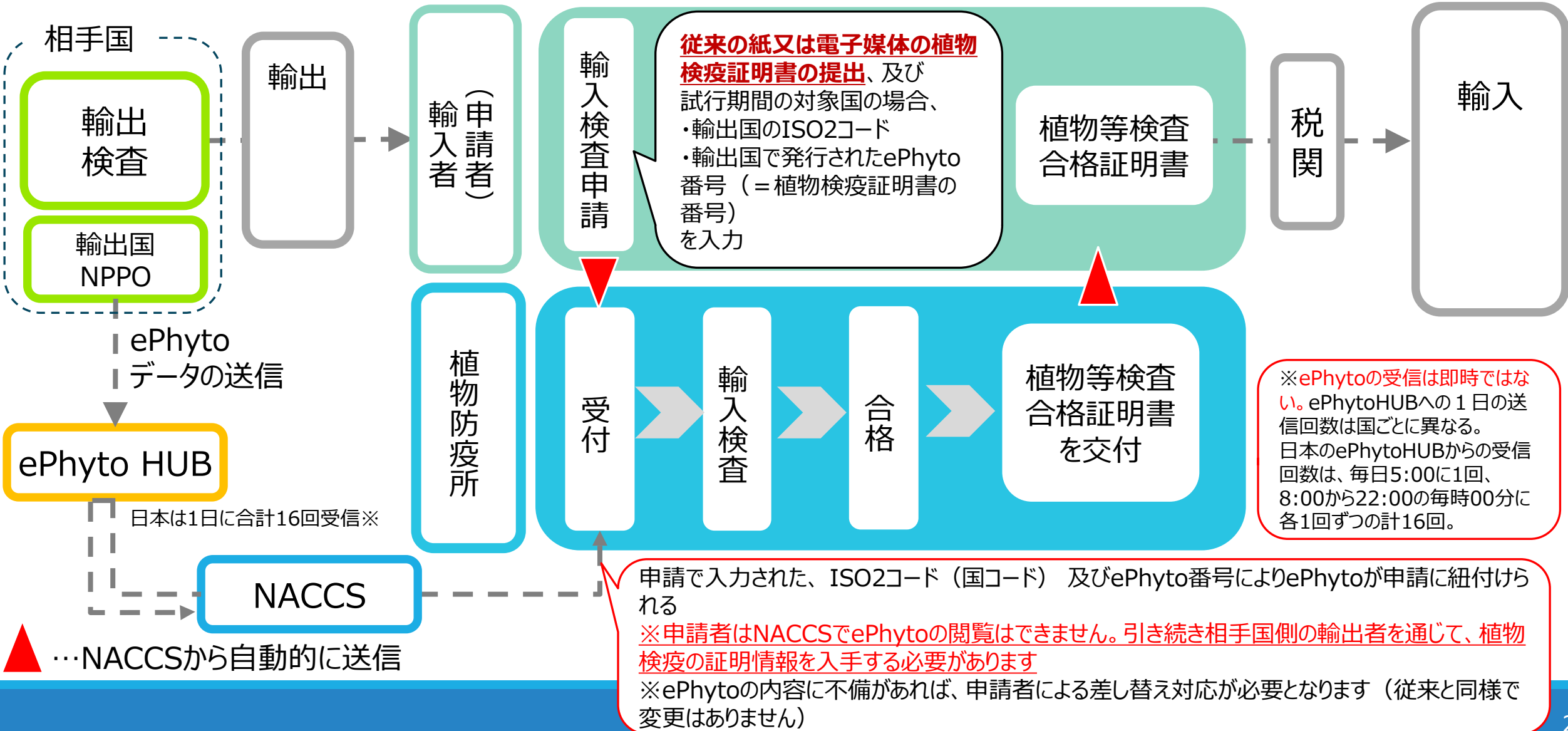
NACCS（輸入貨物のオンライン申請） ePhytoの利用方法

令和8年3月30日
農林水産省 植物防疫所



ePhyto試行期間の業務フロー（輸入貨物）

試行期間では従来の紙又は電子媒体の植物検疫証明書が引き続き必須



植物等輸入検査 ー 申請情報の入力ー

申請者 (輸入者) 側の画面

利用者名 申請者

入力 >> 確認登録 >> 完了

基本情報

申請先防疫所(必須) (所コード - 業務担当コード)	<input type="text" value="123"/> - <input type="text" value="12"/>	XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XX
申請番号	123-12-1234567/1	
申請年月日	YYYY/MM/DD	
共通管理番号	X123456789	
協会経由	<input type="checkbox" value="X"/>	
輸入申告等リンク要否	<input type="checkbox" value="X"/>	

共通項目入力

電子植物検疫証明書(ePhyto)の有無 (必須)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
電子植物検疫証明書(ePhyto)発行国 (ISO2コード)	<input type="text" value="XX"/>

ePhytoの対象国の場合には「有」を選択し、発行国のISO2コードを入力します。対象国以外の場合は「無」を選択します。
例 米国：US、韓国：KR

B/L番号	<input type="text" value="XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXX"/>
-------	---

輸入植物検査申請事項登録画面 (WebAPS)

2/2

申請者 (輸入者) 側の画面

荷送人氏名 (必須)	XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXXXXXXX4XXXXXXXXXX5XXXXXXXXXX6XXXXXXXXXX
荷送人 住所1 (必須) (Street and number/P.O.BOX)	XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXXX
荷送人 住所2 (Street and number/P.O.BOX)	XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXXX
荷送人 住所3 (City name)	XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXXX
荷送人 住所4 (Country sub-entity.name)	XXXXXX
PC番号	XXXXXX XXXXXX XXXXXX XXXXXX XXXXXX XXXXXX XXXXXX
記事	XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXXXXXXX4XXXXXXXXXX5XXXXXXXXXX6XXXXXXXXXX7XXXXX XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXXXXXXX4XXXXXXXXXX5XXXXXXXXXX6XXXXXXXXXX7XXXXX XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX3XXXXXXXXXX4XXXXXXXXXX5XXXXXXXXXX6XXXXXXXXXX7XXXXX

ePhyto番号 (= 植物検疫証明書番号) を入力します。
1 申請に10個のePhyto番号まで入力可能です。
⇒入力したePhyto番号がNACCSに無い (到達していない) 場合は申請できません。
一時保存は可能です。
※試行期間の対象国で、ePhytoが輸出国から送信されているはずなのに申請できない場合は、ISO 2 コードとePhyto番号を再度確認いただき誤りがなければ、電子植物検疫証明書 (ePhyto) の有無のラジオボタンを「無」に変更し、記事欄に「ePhytoなし」の旨、記載し申請してください。この場合も、紙の植物検疫証明書が提出されることにより通常通り検査手続きが行われます。

添付ファイル情報(最大20個)
添付ファイルの追加を行う際にウイルスが検知される又はシステムで認められていない拡張子の場合は、保存していない入力情報は破棄されます。

輸入植物検査申請事項登録画面（NACCSパッケージソフト）

申請者（輸入者）側の画面

申請番号* - - 共通番号 - 協会経由 控出力

電子植物検疫証明書 (ePhyto) の有無*

電子植物検疫証明書 (ePhyto) 発行国 (ISO2コード)

積載船 (船) * 入港日*

輸出港* - 經由港 -

卸下場所 -

B/L

荷受人

住所

荷送人*

住所*

PC 番号

記事

ePhytoの対象国の場合にはePhytoの有無に「Y」を入力し、発行国のISO2コードを入力します。
例 米国：US、韓国：KR
ePhytoの対象国以外の場合はePhytoの有無に「N」を入力し、発行国のISO 2コードは空欄にします。

ePhyto番号（=植物検疫証明書番号）を入力します。
1申請に10個のePhyto番号まで入力可能です。
⇒入力したePhyto番号がNACCSに無い（到達していない）場合は申請できません。一時保存は可能です。
※試行期間の対象国で、ePhytoが輸出国から送信されているはずなのに申請できない場合は、ISO 2コードとePhyto番号を再度確認いただき誤りがなければ、電子植物検疫証明書（ePhyto）の有無を「N」に変更し、記事欄に「ePhytoなし」の旨、記載し申請してください。この場合も、紙の植物検疫証明書が提出されることにより通常通り検査手続きが行われます。

NACCSパッケージソフトの操作方法に関してはNACCSセンターにお問い合わせください

植物、輸入禁止品等輸入検査申請控（帳票）

申請者（輸入者）・防疫官

帳票では、輸出国のISO2コード、入力されたePhyto番号（=植物検疫証明書の番号）は赤枠部分で確認できます

植物、輸入禁止品等輸入検査申請控

2025-03-27
No.100-10-0000225

下記の通り輸入したいので検査を申請いたします。

住所 YOKOHAMA, KANAGAWA
氏名 SYOKUBUTUBOUKEKISYOSYOKUIN
植物防疫官殿

申請NO	100-10-0000225	申請年月日	2025-03-27	電子植物検疫証明書 (ePhyto) の有無	有KR
共通管理NO	B/L番号 BLNO OR AWENO				
積載船(機)名	SHIP SEKISAI	輸出港名	LOCODE NAME		
入港年月日	25-03-27	經由港名			
荷送人住所	P. O. BOX XXXXX STREET XXXXX CITY XXXXX COUNTRY				
荷送人氏名	NIOKURI NAME (YUSYUTUSYA NAME)				
荷受人住所	TOKYO TO ADDRESS LINE 2 ADDRESS LINE 3 ADDRESS LINE 4				
荷受人氏名	NIUKE NAME (YUNYUSYA NAME)				
知下場所					
PC番号	KR000000000010				

記事

申請受付者名	検査月日・防疫官名	記録確認者名
可否通知月日・相手名	検疫措置月日・立会者名	

01 種類・名称 03-13-30010100-04-03 CASUARINA CUNINGHAMIANA PO COA
ブランド・品種名 BRAND1 種類数 10 コンテナ数 20
梱数 30 BA 数量 40.0 PCS
産地 111 韓国 抽出数量 検査した数量
判定 合・否 発見病虫害 検疫措置内容

有無の表示
有の場合ISO2コード

PC番号 10欄